

# 磐城時報

編輯兼發行人 岡田 弘成  
印刷所 磐城印刷所  
發行人 岡田 弘成  
印刷所 磐城印刷所  
電話 一四九  
廣告料 一行十文字 一月五拾錢  
日刊 (日曜、祭日) 休刊

## 縣管検査の必要なし

### 赤木知事に陳情

#### 早川組合長けふ出縣

濱三郡木炭同業組合では縣下同業組合を動かして縣管検査に徹底的の反對をなす事となり過般來活動を續けてゐるが、組合長早川清久氏は二十四日出縣し左の如き反對の陳情書を赤木知事に提出した。

#### 陳情書

本縣は明年度より木炭縣管検査査御計御實施の豫算編成中と仄聞したり今や縣管検査御實施如何は木炭業者の浮沈に繋る重大問題にして縣管検査施行せらるゝ際に於ける全國各府縣管検査の状況を觀るに木炭業者の一大變革の動搖を來たし爲に生産力減退するは勿論消費地の混亂を爲すこと明にして縣管検査施行時期觀の必要を痛感すること等を俟たざるものと愚料する時恰も財界不振農山村の窮狀名狀すみからざる折縣管検査に依りて生産上に一大動搖を來さん乎木炭業者は餓死線上を彷徨するより途なく検査の縣管移管は時機上最も深慮を要すべきものなり

とすや多額の検査料たらざれば收支上價ふへからざるや明かなり茨城縣管検査の如き一錢の検査料を直に一錢五厘と訂正したる實例は事實を物語るものにして他府縣管検査概ね三錢内外なり若し本縣管検査にして一錢五厘とすれば九萬圓乃至十萬圓となり之れを三錢と計算する時は實に十八萬圓の多額に昇り生産輕減とは離るゝこと遠かるべく他府縣管検査の實狀御調査の結果に依るときは多言を要せざるべし縣下現在に於ける検査料拾萬圓は二回検査料を徴する組合の検査料を計上したるものにして全組合一回検査を爲す時は約六萬圓を以て支辨維持支障なきものにして縣管検査により生産者

## 強剛日立軍を迎え

### 入山堂々と勝つ

#### 野球は大倉勝つ

湯本町入山炭礦對日立礦山陸上山三十一、日立二十九点で競技並に入山炭礦對大倉無煙炭入山勝つ。野球は十三對九で大礦の野球試合は二十三日湯本町大倉無煙の勝に歸した。

- ▲八百米 1佐藤(入二分十二秒五分) 2木村(入二分四秒) 3阿部(日)
- ▲五百米 1開場(入) 2菅山(入) 3清水(入)
- ▲二百米 1増田(日二十四秒) 2浦田(入) 3西田(入)
- ▲走高跳 1富澤(入十六米五A) 2米谷(日) 3興澤(日)
- ▲千六百米繼走 1日立(三分四秒八) 2入
- ▲山九投 1青野(入十米四三) 2木村(日) 3阿部(日)
- ▲千五百米 1橋本(日四分三十七秒二) 2佐藤(入) 3小澤(日)
- ▲四百米 1浦田(入五秒二) 2武士(日) 2田口(日)
- ▲走巾跳 1西田(入六米六十七) 2米谷(日) 3佐藤(入)
- ▲八百米繼走 1日立 2入山

## 赤井村再び揉め

### 責任を感じて村議辭任

石城郡赤井村では過般村長選舉に際し例の如く若松美三派と草野三郎派が争ひを演じ遂に双方共村長になり得ず結局若松派と草野氏派の柴崎春雄氏は他議員に投票したもので柴崎氏は責任を感じて村會議員の辭任届を當局に提出したので更に問題化さであるが、同選舉は村議十一名んとしてゐる。

## 教員を脅迫した男後悔して自殺す

### 實兄は某校首席訓導

既報平第三小學校訓導天川ふみ郎の實兄は某校の首席訓導を勤氏が根本醫院に出入したのを口めてゐる等の關係から女教員を脅迫して四十圓出せと脅迫して脅迫した事を後悔し自殺したも捕はれた石城郡草野村大字下神のらしいと言はれてゐる、尙ほ谷松本金太郎(三三)は二十二日検視した醫師はカルモチン中毒集合準備打合せをなした。

## 壓倒的勢力で 濱崎主將の西軍勝つ

### 川井氏宅の棋仙の集合

平町南町川井重之氏主催の第五回棋仙の集會は二十三日、二十四日兩日川井氏宅に開催。参加者二十四名で東西兩軍に分れ競技の結果、勝星西軍四十点、東軍二十点で壓倒的の勢で西軍勝つ。榮えある団体賞は西軍主將濱崎善三郎氏に授與された。個人成績左の如くである。

## 古河優勝

### 關東北庭球大會

磐城軟式球協會主催第五回關東北庭球大會は二十三日磐城中学校コートで舉行したが、参加四十組でトーナメント式により競技の結果左の如く古河炭礦木田鈴木組優勝した。

## 在米高調査

### 準備打合せ

來る十一月一日執行される在米高調査に關し平井、四倉、湯本、内郡、飯野、夏井、高久、豊間、鹿島、玉川、磐崎、好間、赤松、川前、永戸、箕輪、小川の各委員は、十四日平町團體事務所にて、秋刀魚船の漸次南下して來たので石城郡各濱の秋刀魚船は一齊に出漁準備中で活氣を呈して來たが、小名濱、江名兩町の秋刀魚船は既に一週前に金華山沖に出漁中であつたが二十日には小名濱沖合二十カイリの地に魚群発見の報に地元沖合で漁獲中であり江名町稻荷丸は一萬尾を獲た相場は一尾一錢から一錢二厘である。

▲民政同志會總會 民政黨の別動隊平民政同志會は二十六日午後六時から平町民友俱樂部で總會を開き時局問題に關し宣言決議をなすこと。

## 助役昇格

### 箕輪村長

石城郡箕輪、澤渡組合村長は高萩正一氏退職以來欠員中であつたが二十日助役狩野藤太郎氏が昇格村長に就任した。

### 農工銀行にかへす 同僚の金と横領

双葉郡大久村大字大久石本三(二二)にかへる詐欺事件の第一八番地農業前科一犯夏目勘三郎(五八)は去る五年九月中十名合れるが、高木は新聞、雑誌等に同じて農工銀行から五百五十圓を借入れたが、第一回返済期血を絞つた、年に似合はぬ大膽の六年十二月中借受人猪狩信一な詐欺を働いたもので被害者は外八名は百九十圓を調達し夏目全圖的約五百名に達してゐるに農工銀行に納入方を依頼した處夏目はその中から九十圓を横領してゐた事發覺二十二日四倉署に署に檢舉取調中である。

### 雑巾を寄附

四倉倉町原田土木請負業講口源市氏妻ミト女史は此程四倉小學校に雑巾二百枚を寄附した。

### 四倉衛生掃除

四倉町清潔法は二十一日執行の筈であつたが雨天の爲二十五日に延期された。

### 飯野の火事

小兒の弄火  
石城郡飯野村大字中山農業佐藤ハツ方から二十三日午前九時半發火住宅一棟を焼失十時半鎮火した、損害百五十圓で原因は二男茂雄(六ツ)の弄火である。

### 新米出廻る

平町地方の新米は漸く出廻り始めたが卅日同町二丁目資本米穀店の初取引相場は早稲玄米四等七圓七十錢で古米より二十錢高品質は例年に比し頗る良好であるが乾燥は幾分不十分である。

### 廣告詐欺公判

石城郡大浦村上仁井田字夕月高木亭

<b>腸胃</b>	内科 専門 腸十二指腸病 胃腸病
<b>梅毒</b>	皮膚病 専門 淋病 婦人病

院醫科村松  
(七〇一話電) 町南町平

大藏大臣免許  
**磐城無盡**  
井行共栄  
電話三三三三  
電話三三三三

### 平町人事

△出生  
久保町二二東京市板橋區下石  
神井町二丁目沼田千代吉三女  
良子、五丁目六諸橋久四郎二  
女陽子  
△婚姻  
東京市王子區王子町藤井茂治  
(二二)仲間町廣田ウメ(二二)

三河産業博覽會 金牌受賞  
昭和産業博覽會

# かまぼこ

折詰仕出し

お惣菜用 平町一丁目  
さつま揚 不藤寅  
吉原揚

電話一四一番

## カキ貝

御料理

松島名産

カキフライ	二十五錢
カキナベ	四十錢
スカキ	二十錢

その他  
ランチルーム  
御料理 一の井  
電話一六七

## かまぼこ

### 折詰仕出し

御惣菜用 さつま揚 吉原揚

平町二丁目  
藤市蒲鉾店  
電話三〇五番

## 難波醫院

内科 醫學博士 難波 睦

平町大町新川端  
電話(五〇二番)

## カクニ石鹼

生命と信用を賭して  
精選せる純良の  
質と量と  
最後の一片が消え去る迄  
優雅な香が續く……

化粧用 一ヶ 十錢  
洗濯用 一ヶ 十錢

ツルヤ  
平町4 電140

内科 小兒科 (入院應需)

## 藤沼醫院

花柳病科

平町紺屋町  
電話平園五〇七番

## 美神淋藥

試用 一週分 四圓五十錢  
二週分 八圓

口中懐くよの  
良中懐くよの  
藥良中懐くよの

# 超仁

銀粒

氣人大然俄で入水香中口

一町一店主義で  
販賣店募集  
目下大特典アリ此期ヲ越セズ至急  
照會アレテ電話何レニテモスグ  
返事ス 逃セバ大損ツカメ此機會

東京市大塚區大塚三丁目三三番  
電話三五三三

横濱植木株式會社特撰  
草花・蔬菜類

## 優良種子

各種賣出し致しました。

農園薬品の御相談は  
西村屋藥局  
電話三番